

株式会社ローソン

「MACHI café ホットコーヒー・カフェラテ」のカーボン・オフセット

「飲んで CO2=0」に、カーボンフットプリントを活用したカーボン・オフセット



取組の概要

MACHI caféホットコーヒー・カフェラテの原材料調達から製造、流通、消費、廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体のCO2排出量(カーボンフットプリント)を算定して掲出し、さらに全量をオフセットしました。

2014年2月11日～2月24日までの2週間限定で、MACHI caféを展開する全店(全国約7,000店)で販売した分のCO2排出量合計1,463トンオフセット。販売した商品は合計8種類で、お客さまが購入したコーヒーのCO2排出量は「0」となり、お客さまご自身の、ひいては日本のCO2削減に貢献しました。

オフセットの分類	商品・サービス型	認証取得(制度名)	CFPを活用したカーボン・オフセット製品
----------	----------	-----------	----------------------

取組の実施時期 2014年2月11日～2014年2月24日まで

クレジット	クレジットの種類	国内クレジット
	プロジェクトの種類	排出削減系
	プロジェクトの名称	東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト
	プロジェクト実施地	東京都

オフセット量 1,463tCO2

無効化日 2014/2/28

販売数、参加者数等

価格、参加費、クレジット費用の負担

オフセット・プロバイダー

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
---------------------------	-------------

MACHI café ホットコーヒー・カフェラテのLCAから排出されるCO2排出量の全量が対象範囲  
MACHI café 取扱い全店(約7,000店)で、2014年2月11日～2月24日の2週間で販売した、ホットコーヒー、カフェラテ

コーヒーをお客さまに提供する段階において、お客さまがマイボトルを持参いただくと、製品を10円引きにするサービスを実施しています。マイボトルを利用すると、容器包装(カップ・フタ)の廃棄物の削減につながり、調達・輸送・廃棄に係るCO2排出量が削減されます。また、環境保全や農園労働者の生活向上などの基準を満たした農園に与えられる「レインフォレスト・アライアンス認証」を取得した農園産のコーヒー豆を90%使用しています(2015年3月下旬より100%)。

取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
---------------------	-------------------

期間中に対象商品を購入されたPontaリサーチパネル会員のお客さま2,000名にご協力いただき、WEBアンケートを実施しました。  
カーボン・オフセットの認知状況から、どうすればよりお客さまに理解していただき、購入していただけるかなど、普段聞くことのできない「お客さまの生の声」を検証し、新たな商品・サービスの展開につなげることができます。

お客さまに、取り組みをより理解いただけるようにチラシを作成して店舗で配布しました。チラシにはCO2排出量を掲載するとともに、カーボンフットプリント、及びカーボン・オフセットの仕組みをわかりやすく図解し、お客さまのご理解が深まるように配慮しました。

【問い合わせ先】  
株式会社 ローソン  
担当:大前

TEL: 03-5435-1350  
Email: environm@lawson.co.jp  
ウェブページ: <http://www.lawson.co.jp/company/news/086243/>